

新型コロナワクチンの3回目接種について

本市では、コロナ禍における市民の皆様への命と健康、暮らしを守るため、京都府医師会や京都私立病院協会をはじめとする医療関係者の皆様と連携して接種体制を構築し、希望される全ての市民の皆様へ安心して円滑に新型コロナワクチンを接種いただけるよう、全庁を挙げて取り組んでいます。

新型コロナワクチンについては、時間の経過とともに感染予防効果等が低下することが示されており、国の方針に基づき、以下のとおり、3回目接種（追加接種）を実施しますので御報告します。

1 3回目接種の概要

(1) 接種対象者

2回目接種完了者すべて※に対して3回目接種の機会を提供

- ※ まずは18歳以上の方を予防接種法上の特例臨時接種に位置付け
- ※ 高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方、介護従事者等の重症化リスクの高い方と接触の多い方、医療従事者等の職業上の理由等によりウイルス曝露リスクの高い方について、特に接種を推奨

(2) 2回目接種からの接種間隔

2回目接種から原則8箇月以上

(例外的に接種間隔を6箇月以上に短縮できる対象)

- ・ クラスターが発生した医療機関や高齢者施設等の入院患者、施設の利用者や従事者
 - ・ 同一保健所管内で複数の医療機関や高齢者施設等でクラスターが発生した場合、管内の医療機関や高齢者施設等の入院患者、施設利用者や従事者
- ※ 接種間隔の短縮を希望する市町村は、接種計画を策定し、事前に都道府県を通じて厚生労働省に相談することが必要

(3) 接種回数

1回

(4) 使用ワクチン

1回目・2回目に用いたワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン（ファイザー社ワクチン又は武田/モデルナ社ワクチン）を使用

- ※ 当面は、薬事承認されているファイザー社ワクチンを使用

(5) 国からのワクチン供給

- ・ 2回目接種から8箇月後に接種が行われる前提で供給
- ・ 今後、令和4年2・3月の接種分として、全国で約3,700万回分（ファイザー社：約2,000万回分、武田/モデルナ社：約1,700万回分）を供給予定
- ・ 令和3年12月から令和4年3月までの京都府への配分予定
ファイザー社 51.4万回分、武田/モデルナ社 36.8万回分

(6) 3回目接種の実施期間

令和3年12月1日から令和4年9月30日まで

※ 現行の令和4年2月28日までを延長

(7) ワクチン接種に係る支援策

時間外・休日の接種に対する加算^{*}等の支援策についてはすべて継続

※ 単価：2,070円/回，時間外：+730円，休日：+2,130円

2 京都市における3回目接種の取組

(1) 京都市における接種対象者

○ 3回目接種対象者数（月別）

2回接種完了	8箇月以上経過	ファイザー社	武田/モデルナ社	合計
令和3年3月・4月	令和3年12月	約12,000人	—	約12,000人
令和3年5月	令和4年1月	約28,000人	—	約28,000人
令和3年6月	令和4年2月	約196,000人	約20人	約196,000人
令和3年7月	令和4年3月	約234,000人	約21,000人	約255,000人
令和3年8月	令和4年4月	約85,000人	約69,000人	約154,000人
令和3年9月	令和4年5月	約120,000人	約41,000人	約161,000人
令和3年10月	令和4年6月	約125,000人	約61,000人	約186,000人
合計		約823,000人	約200,000人	約1,023,000人

※ 合計には、11月分（31,000人）を含む。

○ 接種対象者と接種時期

接種対象者	2回目接種	8箇月到達	対象人数
医療従事者 (重症者受入病院等)	令和3年3月～	令和3年11月～	約5万人
診療所・病院等	令和3年5月～	令和4年1月～	
高齢者施設 (入所者・従事者)	令和3年5月3日～	令和4年1月～	入所者 約2万人 従事者 約2万人
在宅高齢者（個別接種）	令和3年6月1日～	令和4年2月～	約33万人
在宅高齢者（集団接種）	令和3年6月19日～	令和4年2月～	
基礎疾患のある方	令和3年7月9日～	令和4年3月～	約12万人(推計)

(2) 接種券の作成・送付

- ・ VRS（ワクチン接種記録システム）登録情報から、2回目接種した日から8箇月経過する者を抽出し、順次接種券を作成・発送
- ・ 2回接種完了から原則8箇月以上経過後に接種できるよう、2回目接種から8箇月到達前に到着するよう接種券を送付

(3) ワクチンの配送

ファイザー社ワクチンの配送は、医療従事者分も含めて京都市が実施
（京都市ワクチン配送センターから各医療機関に配送）

(4) 3回目接種の進め方

[医療従事者]

接種開始時期：令和3年12月から

- ・ 1・2回目接種と同じ接種場所での接種を基本とし、自院（勤務先）・病院グループ内での接種、近隣の医療機関での接種を実施
- ・ 新たに自院での接種を希望する医療機関も接種可
- ・ 2回目接種を受けてから令和3年12月末までに8箇月以上を経過する方に対し、11月22日に接種券をお届け済
- ・ 歯科・薬局・訪問看護ステーション等の医療従事者は、高齢者等の接種と接種時期が重なるため、住民接種の枠組みで実施

[高齢者施設入所者・従事者]

接種開始時期：令和4年1月から

- ・ 1・2回目接種と同様、施設内での接種（施設従事者等も同時）を実施
- ・ 各施設で接種計画を作成のうえ、医療機関と施設で調整して接種を実施
- ・ 2回目接種を受けてから令和4年1月末までに8箇月以上を経過する方に対し、12月に接種券を送付予定

[地域にお住まいの高齢者等]

接種開始時期：令和4年2月から

- ・ 京都府医師会、地区医師会、京都私立病院協会、京都府看護協会、京都府薬剤師会、京都府歯科医師会等と連携し、地域の医療体制が充実している強みを活かし、身近な診療所・病院等での『個別接種』を基本とした接種体制を構築
- ・ 医療機関での個別接種が難しい場合にも接種いただける集団接種を併せて実施する体制を構築
- ・ 接種希望者の予約や問合せが集中しないよう、令和4年1月から順次、数日おきに分割して接種券を送付

○ 個別接種

地域の医療体制が充実している強みを活かし、身近な診療所・病院等での個別接種を基本とする接種体制を構築

(予約方法)

- ・ 身近な診療所・病院等のある方は医療機関に直接予約
- ・ 定期的に受診する医療機関のない方は、京都府医師会の「京あんしん予約システム」や医療機関のWeb予約システム等から予約

○ 集団接種

3回目接種は、今後、季節性の予防接種になる（定期接種化）までの過渡期であり、希望される市民の皆様の接種機会を確保するために実施

概ね区・支所ごとに、拠点となる医療機関や本市が開設する会場での集団接種を実施

(予約方法)

- ・ 接種対象者に合わせ、確実に予約を案内できる「希望登録制」※と御自身で接種日時や場所を選ぶことができる「Web予約」を組み合わせ実施
- ※ Webサイトや電話・FAXで希望登録いただき、コールセンターから予約を御案内

3 職域接種 [国において実施]

地域の負担の軽減を図るため、令和4年3月から、企業や大学等において、3回目接種を開始予定

○使用するワクチン

武田/モデルナ社ワクチン（1・2回目接種と同じ）

○対象企業等

1・2回目接種を実施した企業・大学等のうち実施を希望する企業・大学等

○実施要件

会場や医療従事者等は、企業や大学等が自ら確保（1・2回目接種と同じ）

1会場あたり1,000人以上への接種が原則

○その他

1・2回目接種と同様の財政支援策を継続する見通し（接種に係る費用負担等）

中小企業、大学に対する追加支援も継続して実施

4 全体スケジュール

	R3年11月	R3年12月	R4年1月	R4年2月	R4年3月	R4年4月
接種券	8箇月到来前に順次送付（医療従事者→高齢者施設→在宅高齢者→）					
医療従事者	自院・病院グループ内での接種 住民接種の枠組みで実施					
高齢者施設 入所者・従事者	施設内接種					
在宅高齢者 基礎疾患 エッセンシャルワーカー 64歳以下	個別接種・集団接種					
職域接種	企業・大学等での接種					

【参考1：1・2回目接種の接種状況】

令和3年11月30日 VRS情報

	1回目	接種率	2回目	接種率
全体	1,055,382回	75.35%	1,028,937回	73.46%
12歳以上	同上	82.65%	同上	80.58%

年代	1回目	接種率	2回目	接種率
65歳以上	363,550回	91.82%	360,718回	91.10%
60歳～64歳	67,461回	88.96%	66,439回	87.61%
50歳～59歳	164,530回	87.08%	161,067回	85.25%
40歳～49歳	160,559回	78.53%	156,275回	76.43%
30歳～39歳	115,854回	73.64%	111,860回	71.11%
20歳～29歳	116,604回	72.89%	111,907回	69.95%
12歳～19歳	60,694回	64.25%	56,214回	59.51%

※ 接種後にVRSに入力された数値を記載しています。実際の接種回数は上記数値より多くなります。

※ 全体の接種数には「登録なし」等、6,130名を含みます。

